

各種機能を設定する（パソコン版WEB UIを使用する）

WEB UIの概要.....	54
パソコンからのWEB UIの見かた.....	55
かんたん設定を行う.....	59
モバイルネットワークを設定する.....	62
LAN Wi-Fi設定を行う.....	72
ルーターの設定を行う.....	84
システムの設定を行う.....	102
データ通信量を表示・設定する.....	108
お知らせを確認する.....	115
ソフトウェアの更新に関する設定を行う.....	121

WEB UIの概要

本機に無線LANまたはmicroUSBケーブルで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。

本機の対応ブラウザは「[動作環境（対応OS）](#)」を参照してください。

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン（Windows 8.1）を例にして説明します。

・モバイル機器用のWEB UIについては「[モバイル機器から設定を行う](#)」を参照してください。

1

パソコンを起動し、本機と無線LANまたはUSB接続する

・パソコンとの無線LAN接続の方法は「[無線LANで接続する](#)」、USB接続の方法は「[microUSBケーブルで接続する（Windows）](#)」、「[microUSBケーブルで接続する（Mac）](#)」を参照してください。

2

パソコンのブラウザを起動し、URL（<http://web.setting>）を、ブラウザのアドレスバーに入力



WEB UIのホーム画面が表示されます。

・必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

パソコンからのWEB UIの見かた

ホーム画面の見かた

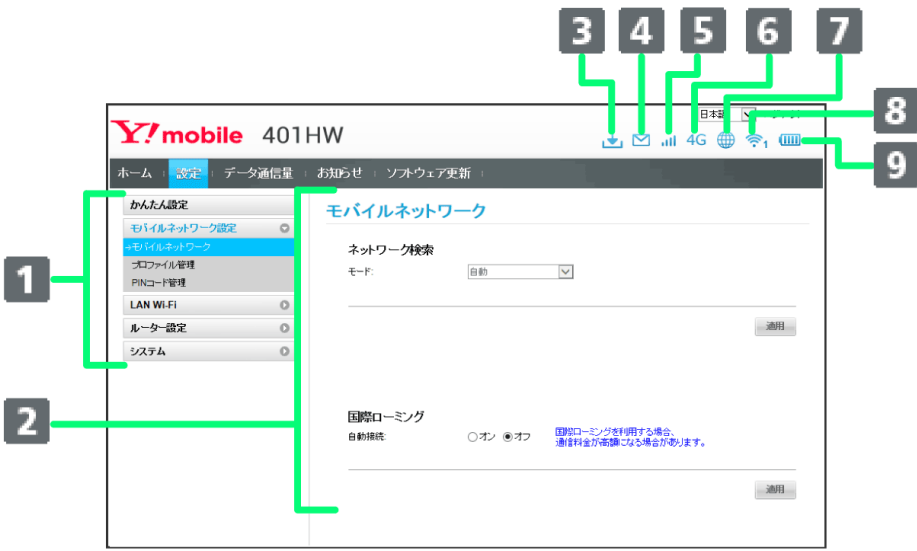


項目	説明
1 メインメニュー ¹	メニューを切り替えます。
2 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報や受信レベルを表示します。 接続 : 海外利用時に、国際ローミングの自動設定をオフにしていた場合に、手動でネットワークに接続します。 ¹
3 お客さまサポート	ワイモバイルのホームページに接続し、401HWのサポートページを表示します。
4 取扱説明書	ワイモバイルのホームページに接続し、401HWのユーザーガイドを表示します。
5 接続状態	受信データ通信量 : ・ 接続してから現在までの受信データ通信量を表示します。 送信データ通信量 : ・ 接続してから現在までの送信データ通信量を表示します。 通信時間 : ・ 接続してから現在までの通信時間を表示します。 電話番号A : ・ USIMカードに登録されているAの電話番号です。 電話番号B : ・ USIMカードに登録されているBの電話番号です。 WAN IPアドレス : ・ 本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。 LAN Wi-Fiステータス : ・ 無線LAN機能がオンかオフかを表示します。 接続ユーザー数 : ・ 現在、本機に接続されている無線LAN端末の数を表示します。
6 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
7 ログイン/ログアウト	WEB UIへのログイン/ログアウトを選択します。
8 モバイル用画面へ ²	モバイル機器用の画面を表示します。

¹ WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

² モバイル機器などからWEB UIにアクセスすると表示されます。

設定画面の見かた



項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報／設定画面が表示されます。
3 ソフトウェア更新通知	↓：更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。
4 お知らせ	✉：通信速度の低速化などのお知らせを受信したときに表示されます。
5 ネットワークの受信レベル	モバイルネットワーク ・ (強) ⇄ (弱) ⇄ (圏外)
6 ネットワークの種類	モバイルネットワーク ・ 4G：4G接続中 ・ LTE：LTE接続中 ・ 3G：3G接続中
7 インターネット接続状態表示	：インターネット接続中に表示されます。 ：インターネット未接続のときに表示されます。
8 無線LAN状態表示	：無線LANがオンのときに表示されます。また、同時に接続している無線LAN端末の数が表示されます。 ：無線LANがオフのときに表示されます。
9 電池残量表示	(多い) ⇒ (少ない) (点滅)：電池残量がほとんど残っていない(要充電)

パソコンからWEB UIにログインする

1

WEB UIホーム画面で **ログイン**

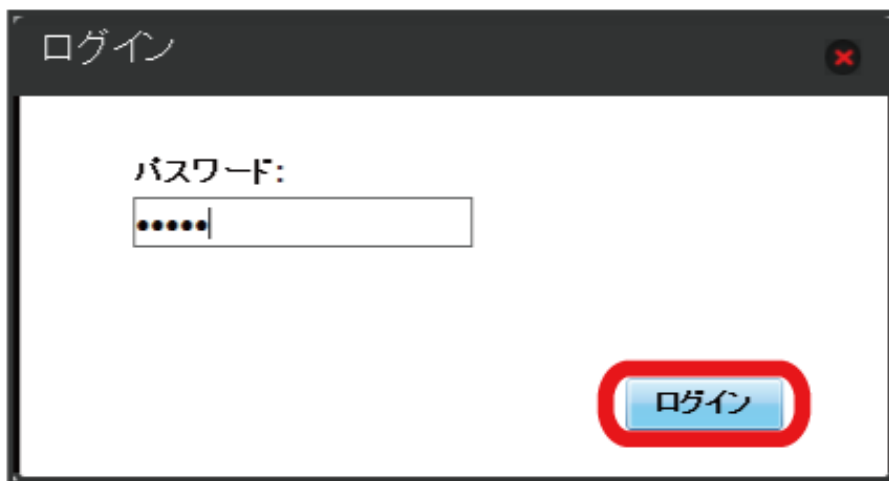


ログイン画面が表示されます。

・メインメニューの項目（ **設定** / **データ通信量** / **お知らせ** / **ソフトウェア更新** ）をクリックしてもログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 → **ログイン**



画面右上の「ログイン」が「ログアウト」に変わり、ログインが完了します。メインメニューの項目（ **設定** / **データ通信量** / **お知らせ** / **ソフトウェア更新** ）をクリックしてログインした場合は、それぞれのページが表示されます。

・お買い上げ時のWEB UIのログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。
ログインパスワードを変更する方法は、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

! WEB UIの操作に関するご注意

WEB UIへのログインについて

WEB UIのログインについては、以下の点に注意してください。

- ・WEB UIは、複数の機器で同時にログインできません。
- ・SSID BからWEB UIに接続するには、メインメニューで **設定** → **LAN Wi-Fi** → **基本設定** → **SSID BからWEB UIへの接続を許可する** にチェックを付けてください。
- ・約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

無線LAN接続中の設定変更について

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

かんたん設定を行う

WEB UIのメインメニューで **設定** を選択すると、かんたん設定ウィザードが表示されます。かんたん設定では、本機のSSIDや認証方式、セキュリティキーなど、無線LAN端末との接続に必要な基本項目を設定できます。設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

かんたん設定を行う

ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
SSID	SSID（ネットワーク名）を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー1	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

・設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）](#)」を参照してください。

1

メインメニューで **設定**



かんたん設定ウィザード画面が表示されます。

[次へ](#)

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

LAN Wi-Fi

ルーター設定

システム

かんたん設定ウィザードへようこそ

ステップ1/4

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

次へ

LAN Wi-Fi設定のSSIDとSSIDステルスについての説明を確認して [次へ](#)

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

LAN Wi-Fi

ルーター設定

システム

LAN Wi-Fi設定

ステップ2/4

SSID 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス

オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなりますが、接続する場合SSIDの入力が必要になります。

オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

戻る 次へ

LAN Wi-Fi設定が完了したら [次へ](#)

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

LAN Wi-Fi

ルーター設定

システム

LAN Wi-Fi設定

ステップ3/4

SSID A

SSID: 401HWa-XXXXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー: ●●●●●●

SSIDステルス: オフ

戻る 次へ

設定内容を確認し、 **完了**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム

設定内容の確認

ステップ4/4

SSID A	
SSID:	401HWa-XXXXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES+TKIP
SSIDステルス:	オフ

[戻る](#) **完了**

SSIDや認証方式、セキュリティキーなどの設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

モバイルネットワークを設定する

モバイルネットワークの検索モードを変更し、手動でネットワークを設定できます。

・日本では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2

ネットワーク検索のモードで **手動** → **適用**



3

利用するネットワークを選択 → **OK**



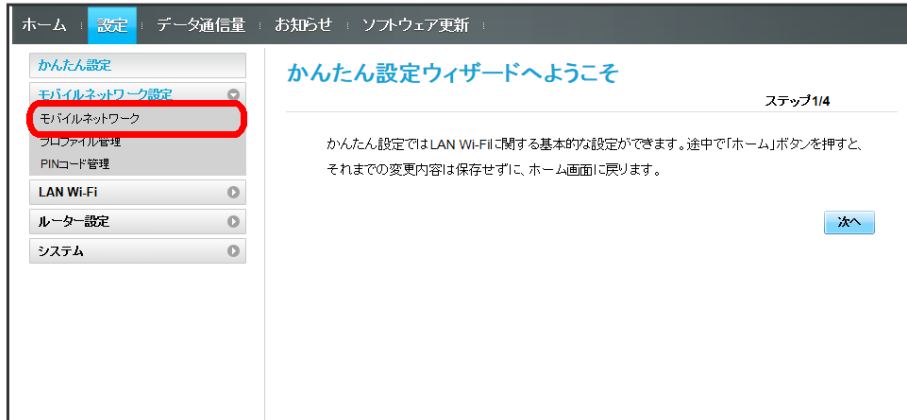
モバイルネットワークが設定されます。

国際ローミングを設定する

海外においては3Gネットワークへのローミングが可能になります。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2

国際ローミングの設定を変更 → **適用**



🚩 国際ローミングの設定が変更されます。

・国際ローミング中はモバイルネットワークを手動で設定できます。詳しくは、「[モバイルネットワークを設定する](#)」を参照してください。

🚩 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

プロフィールを作成する

次の項目を設定してプロフィールを作成します。

項目	説明
プロフィール名	プロフィール名を入力します。
APN	APNを入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
認証方式	認証方式を選択します。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



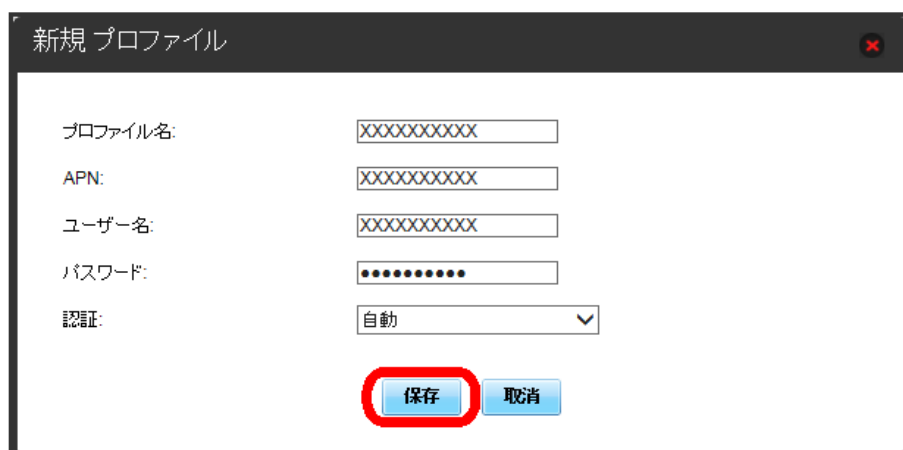
2

新規プロフィール



3

各項目を設定 → 保存



新規 プロファイル

プロファイル名: XXXXXXXXXXXX

APN: XXXXXXXXXXXX

ユーザー名: XXXXXXXXXXXX

パスワード: ●●●●●●●●

認証: 自動 ▼

保存 取消

作成したプロファイルがプロファイル名に表示されます。

プロフィールを編集する

すでに登録されているプロフィールを編集できます。
お買い上げ時に設定されている初期プロフィールは編集できません。

1

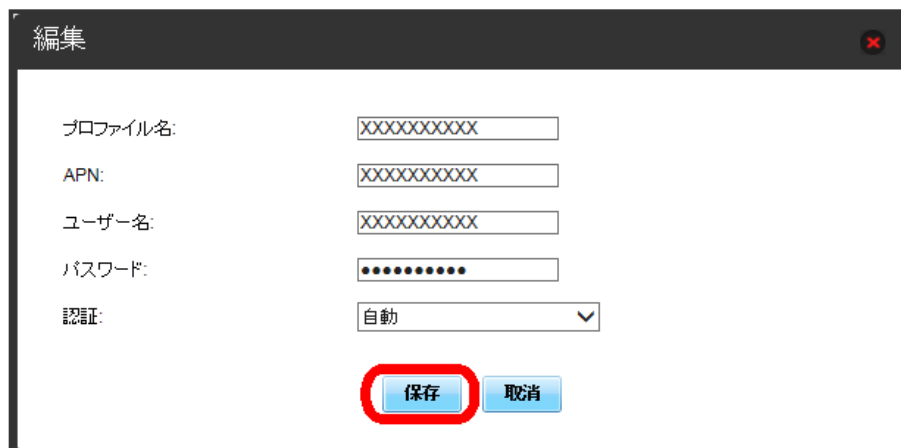
メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**

**2**

プロフィール名を選択 → **編集**

**3**

各項目を入力 → **保存**



 編集した内容が表示されます。

プロフィールを削除する

作成済みのプロフィールを削除します。
お買い上げ時に登録されているプロフィールは削除できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



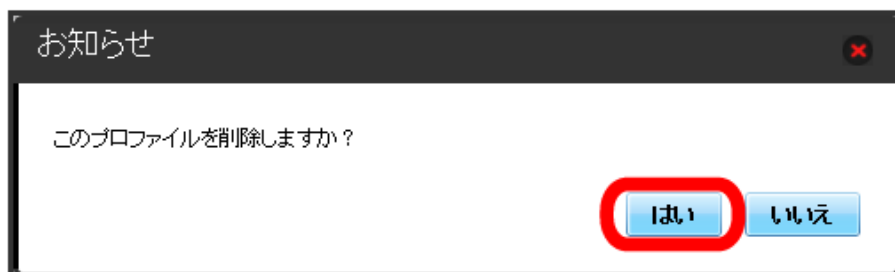
2

プロフィール名を選択 → **削除**



3

(はい)



 プロファイルが削除されます。

PINコードについて

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。

- ・PIN認証をオンに設定すると、電源を入れたときにWEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
- ・PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード（PUKコード）が必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）については、[お問い合わせ先](#)までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。

お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **オン** → PINコードを入力 → **適用**



 電源を入れたときにWEB UIからPINコードの入力が必要になります。

PIN認証を行う

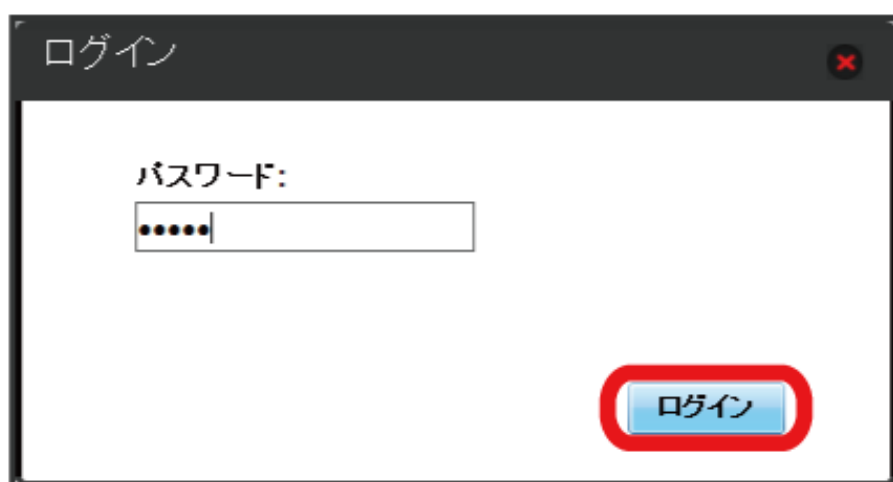
1

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://web.setting」と入力する

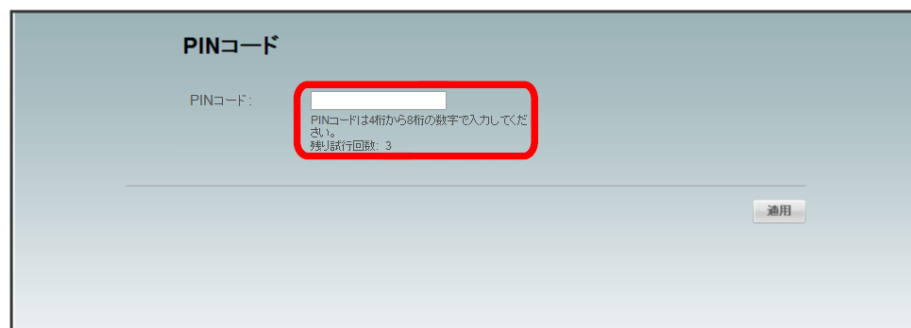
🚩 ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン

**3**

4～8桁のPINコードを入力

**4**

適用



🚩 正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

！ PIN認証のご注意

モバイル機器を利用する際のご注意

モバイル版のWEB UIでは、PIN入力できません。

画面のない端末を利用する際のご注意

画面のない端末（ルーターや中継器など）でのPIN入力はできません。

PINコードを変更する

設定したPINコードは変更できます。PINコードは、PIN認証がオンに設定されているときに変更できます。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **変更** → 各項目を設定 → **適用**



🚩 PINが変更されます。

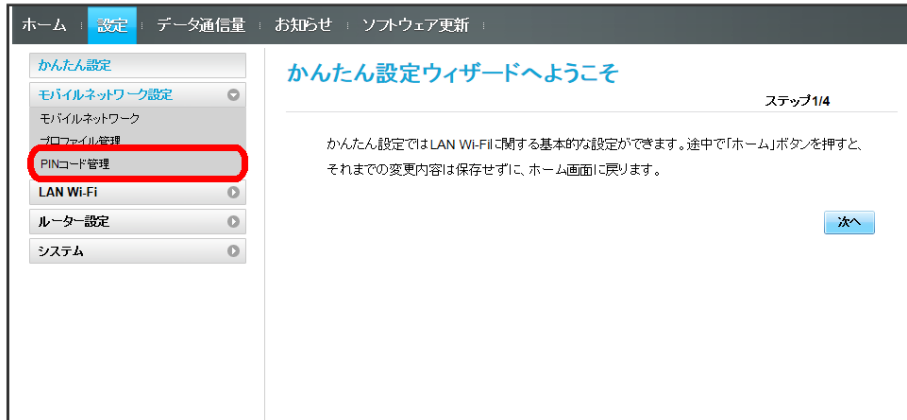
・PINコードの値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

PIN認証を解除する

PIN認証をオフにします。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**

**2**

「PIN認証」を **オフ** → PINコードを入力 → **適用**



 PIN認証が解除されます。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォン、ゲーム機などと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と呼びます。
LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機の4G/LTE/3G機能を使って、インターネットにアクセスできます。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)

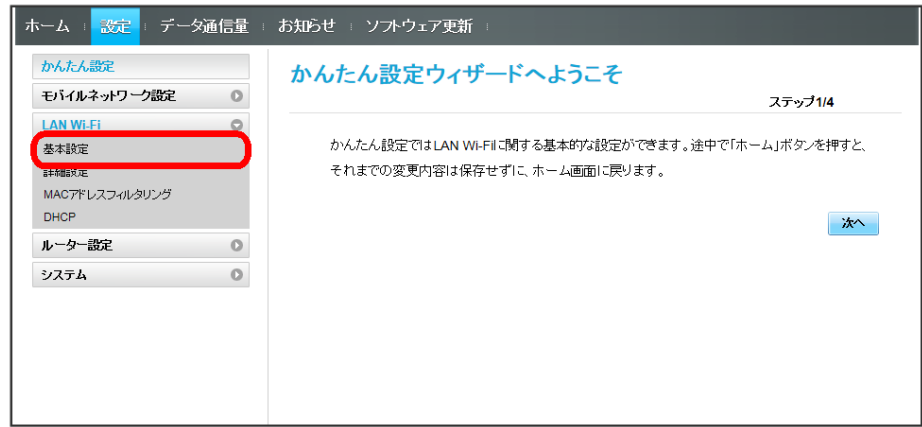
SSID Aについて無線LANの基本的な設定を行います。
ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーセパレーター	SSID Aに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

- ・「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWPAセキュリティキー、WEPキー1~4を表示できます。
- ・SSIDやセキュリティキーなどで有効な設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容 \(設定範囲/初期値\)](#)」を参照してください。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → 基本設定



各項目を設定 → 適用

ホーム

設定

データ通信量

お知らせ

ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

LAN Wi-Fi

基本設定

詳細設定

MACアドレスフィルタリング

DHCP

ルーター設定

システム

基本設定

暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

SSID A

SSID: 401HWa-XXXXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー: ●●●●●●

プライバシーフィルター: オフ

SSIDステルス: ☐ オン ☒ オフ

SSID B

☐ オン ☒ オフ

☐ セキュリティキーを表示

適用

 SSID AのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

マルチSSID機能をオンにする (SSID B)

SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

- ・ SSID BはWPA/WPA2には対応していません。
- ・ マルチSSID機能をオンにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

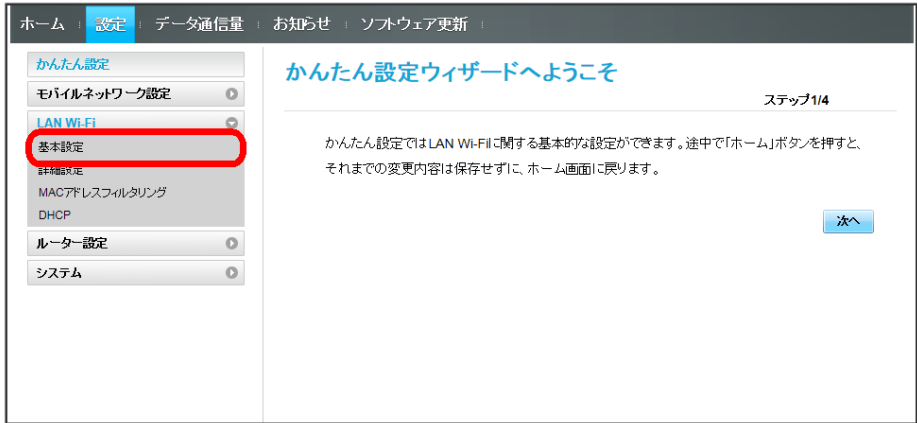
ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
SSID BからWEB UIへの接続を許可する	SSID BからWEB UIへのアクセスを許可するかどうかを設定します。
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーパレーター	SSID Bに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

- ・ 「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWEPキー1~4を表示できます。
- ・ SSIDやセキュリティキーなどで有効な設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容 (設定範囲 / 初期値)」を参照してください。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → 基本設定



「SSID B」を **オン**

ホーム

設定

データ通信量

お知らせ

ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

LAN Wi-Fi

基本設定

詳細設定

MACアドレスフィルタリング

DHCP

ルーター設定

システム

基本設定

暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

SSID A

SSID: 401HWa-XXXXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー:

プライバシーシールド: オフ

SSIDステルス: ☐ オン ☒ オフ

SSID B

☒ オン ☐ オフ

☐ SSID BからWEB UIへの接続を許可する

SSID: 401HWb-XXXXXX

認証方式: Open

暗号化方式: WEP

WEPキー 1:

WEPキー 2:

WEPキー 3:

WEPキー 4:

デフォルトキー: WEPキー 1

プライバシーシールド: オフ

SSIDステルス: ☐ オン ☒ オフ

☐ セキュリティキーを表示

適用

各項目を設定 → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
ルーター設定
システム

基本設定

暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

SSID A

SSID: 401HWa-XXXXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES+TKIP

WPAセキュリティキー:

ブライバシーセパレーター: オフ

SSIDステルス: ☐ オン ☒ オフ

SSID B

☒ オン ☐ オフ

☐ SSID BからWEB UIへの接続を許可する

SSID: 401HWb-XXXXXX

認証方式: Open

暗号化方式: WEP

WEPキー1:

WEPキー2:

WEPキー3:

WEPキー4:

デフォルトキー: WEPキー1

ブライバシーセパレーター: オフ

SSIDステルス: ☐ オン ☒ オフ

☐ セキュリティキーを表示

適用

 SSID BのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの詳細設定を行う

ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
国	無線LANを使用する国名を設定します。
チャンネル	無線LANのチャンネルを設定します。
SSID間通信	SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。この設定項目は、マルチSSID機能（SSID B）をオンにしているときにのみ表示されます。
スリープ設定	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にオフにするかどうかを設定します。ただし充電中は、スリープ設定がオンの場合でも、無線LAN機能はオフになりません。
無線LAN機能をオフにするまでの時間（分）	スリープ設定が「オン」のときに、無線LAN機能を自動的にオフにするまでの時間を設定します。
周波数幅	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。 20MHzの帯域で通信するか、20MHzまたは40MHzの帯域で通信するかを選択します。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

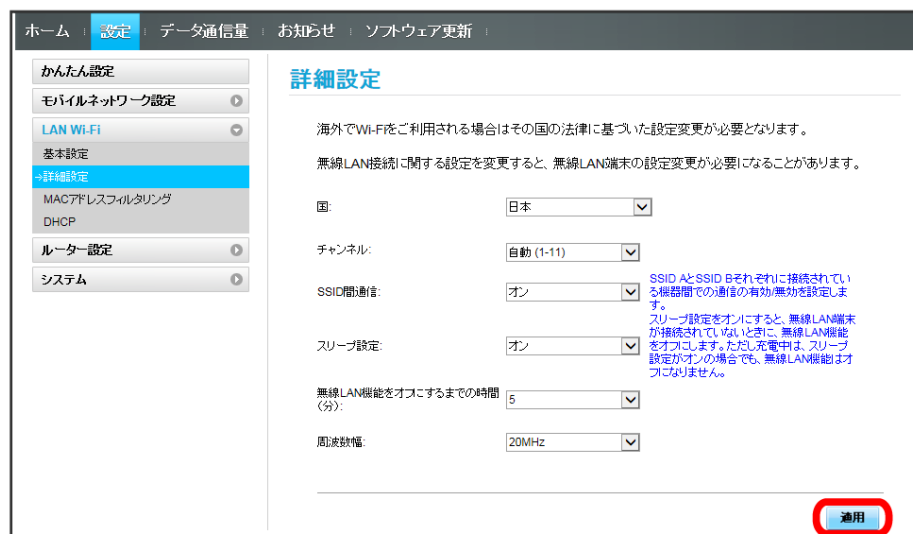
1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **詳細設定**



2

各項目を設定 → **適用**



LAN Wi-Fi詳細設定が設定されます。

MACアドレスフィルタリングを設定する

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可／禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。

- ・マルチSSID機能（SSID B）をオンにしている場合は、SSID BでもMACアドレスフィルタリングの設定ができます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **MACアドレスフィルタリング**



2

「MACアドレスフィルタリング」で **許可** / **拒否** → MACアドレスを入力 → **適用**



- ・入力したMACアドレスを削除、編集した場合も同様に **適用** をクリックしてください。

3

はい



🚩 MACアドレスフィルタリングが設定されます。

MACアドレスフィルタリングを解除する

登録したMACアドレスが消去され、MACアドレスフィルタリングが解除されます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **MACアドレスフィルタリング**



2

「MACアドレスフィルタリング」で **オフ** → **適用**



3

はい



🚩 MACアドレスフィルタリングが解除されます。

DHCPを設定する

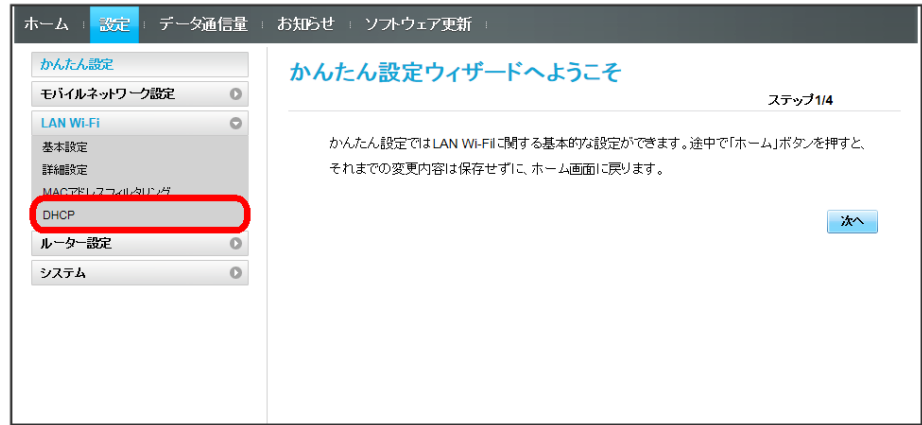
LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバー	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。
DHCPリース時間（秒）	IPアドレスのリース時間を設定します。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → DHCP



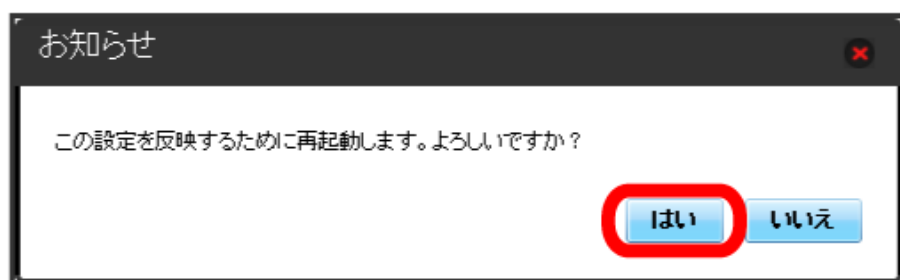
2

各項目を設定 → 適用



3

はい



 本機が再起動されると、DHCPが設定されます。

LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

ルーターの設定を行う

ファイアウォールやIPアドレスのフィルタリングなど、本機のルーター機能の設定を行います。

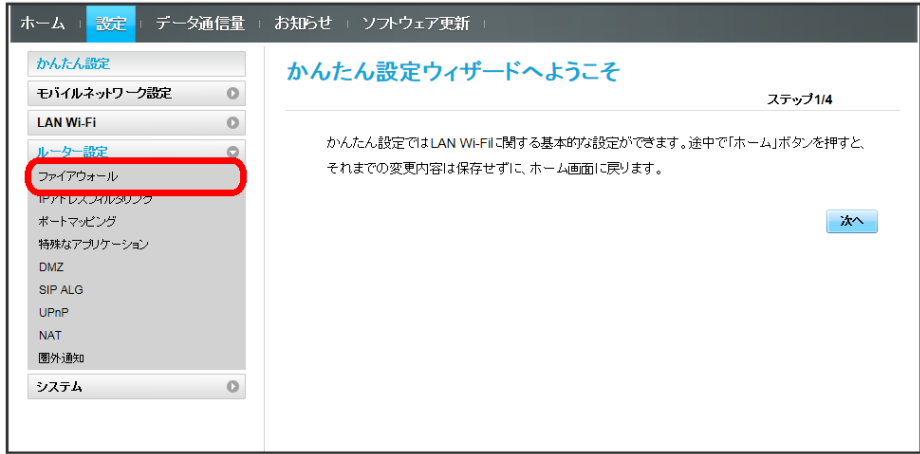
ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
ファイアウォール	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
WAN側ポートping応答	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ファイアウォール**



2

各項目を設定 → **適用**



🚩 設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
LAN IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
WAN IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
WANポート	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

・設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）](#)」を参照してください。

1

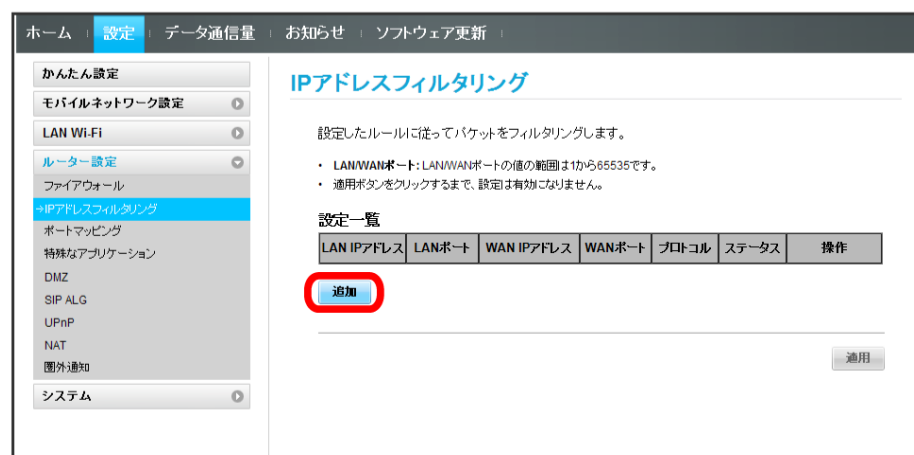
メニューリストで [ルーター設定](#) → [IPアドレスフィルタリング](#)



・ファイアウォール設定のIPアドレスフィルタリングを有効にすることを促すメッセージが表示された場合は、「[ファイアウォールを設定する](#)」を参照し、ファイアウォールでIPアドレスフィルタリングをオンにしてから操作してください。

2

追加



3

各項目を入力 ➡ OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
192.168.1.1	80	200.200.1.1	80	TCP/UDP	オフ	OK 適用

追加

適用

- ・ステータスを **オン** にすると、設定したIPアドレスがフィルタリングされ、接続が拒否されます。
- ・ステータスを **オフ** にすると、設定したIPアドレスはフィルタリングされず、接続が許可されます。フィルタリングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
192.168.1.1	80	200.200.1.1	80	TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

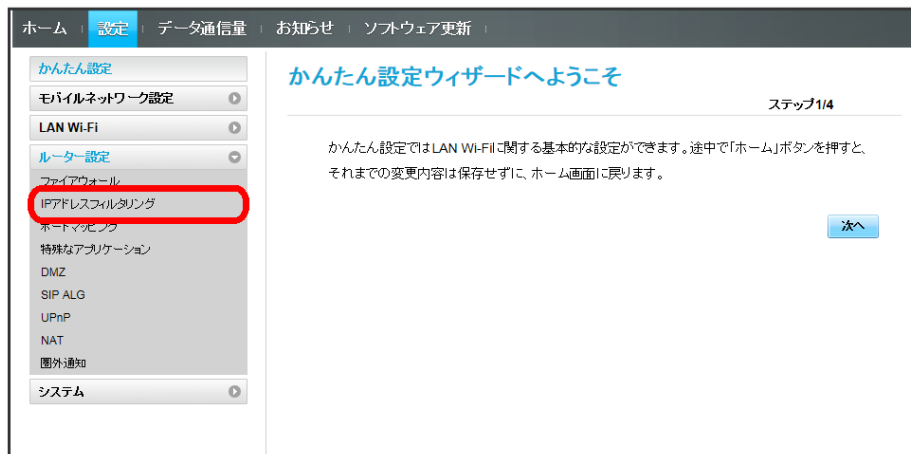
はい

🚩 設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

メニューリストで ルーター設定 → IPアドレスフィルタリング



2

削除



3

OK



適用

ホーム

設定

データ通信量

お知らせ

ソフトウェア更新

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

LAN Wi-Fi

ルーター設定

ファイアウォール

IPアドレスフィルタリング

ポートマッピング

特殊なアプリケーション

DMZ

SIP ALG

UPnP

NAT

圏外通知

システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	操作
追加						

適用

はい

お知らせ

設定を保存しますか？

はい

削除されます。

ポートマッピングを設定する

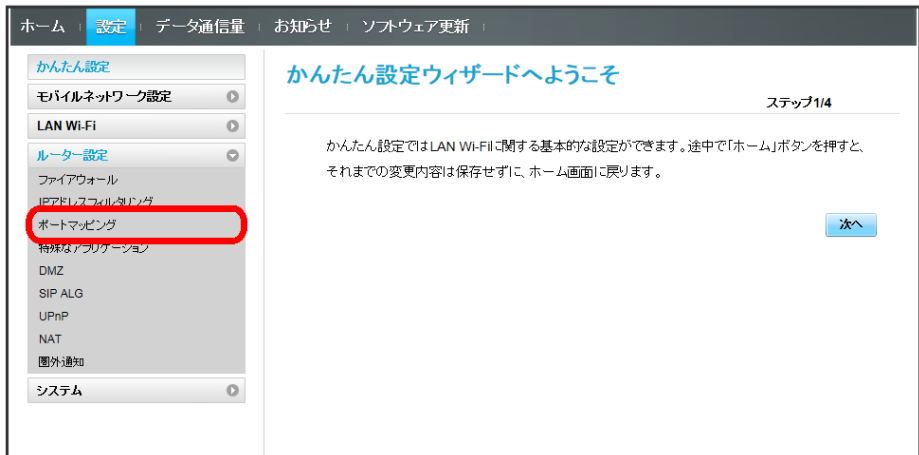
インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバーを設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
名前	仮想サーバーの名前を設定します。
WANポート	送信元ポート番号を設定します。
LAN IPアドレス	サーバーとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	サーバーとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

・設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。

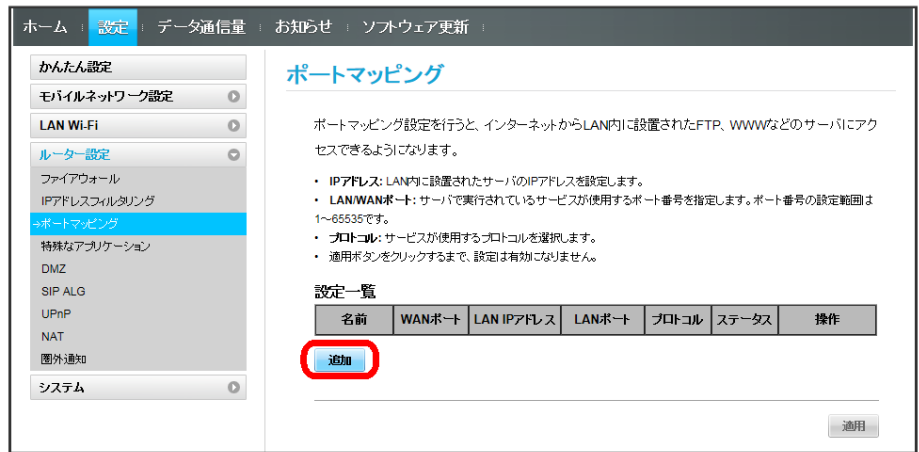
1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**



2

追加



3

各項目を入力 → OK

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
XXXX				TCP/UDP	オフ	OK 応用

追加

適用

- ・ステータスを **オン** にすると、ポートのマッピングが有効になります。
- ・ステータスを **オフ** にすると、ポートのマッピングが無効になります。マッピングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
XXXX				TCP/UDP	オン	編集 削除

追加

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか？

はい

ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**



2

削除



3

OK



削除されます。

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
追加						

適用

5

はい

お知らせ

設定を保存しますか？

はい

削除が適用されます。

特殊なアプリケーションを設定する

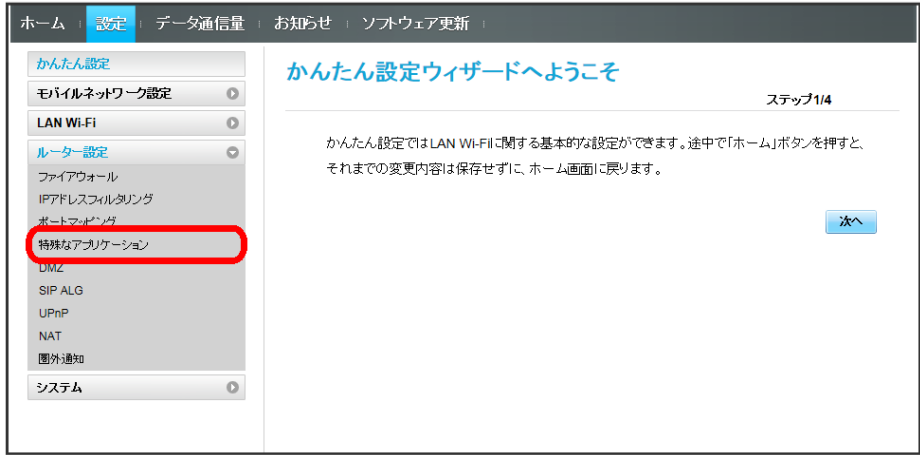
オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
名前	名前を設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
起動ポート	制御データ用のポート番号を設定します。
起動プロトコル	制御データ用のプロトコルを選択します。
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。
オープンポート	データ転送用のポート番号を設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

- ・ 設定値の範囲などは「WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）」を参照してください。
- ・ 使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

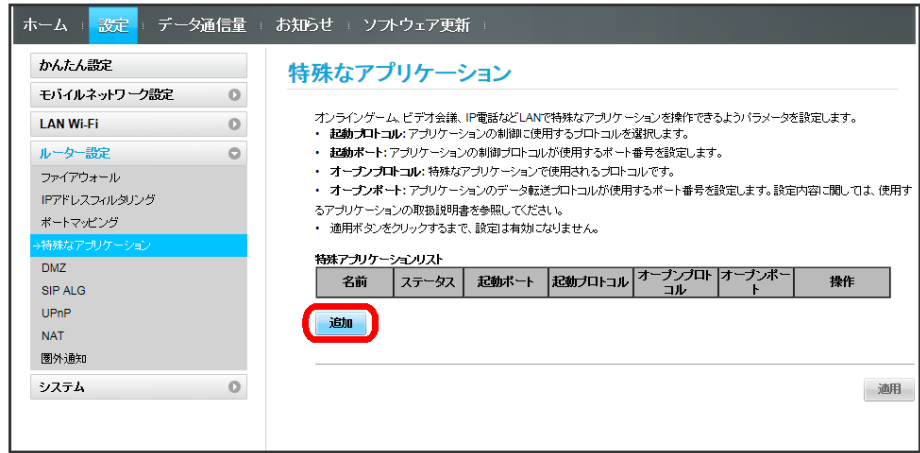
1

メニューリストで ルーター設定 ➡ 特殊なアプリケーション



2

追加



3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- 起動プロトコル: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- 起動ポート: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- オープンプロトコル: 特殊なアプリケーションで使用するプロトコルです。
- オープンポート: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
XXXX	オフ		TCP/UDP	TCP/UDP		OK 応答

追加

適用

4

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- 起動プロトコル: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- 起動ポート: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- オープンプロトコル: 特殊なアプリケーションで使用するプロトコルです。
- オープンポート: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
XXXX	オフ		TCP/UDP	TCP/UDP		編集、削除

追加

適用

5

(はい)

お知らせ

設定を保存しますか？

はい

 設定されます。

特殊なアプリケーションを解除する

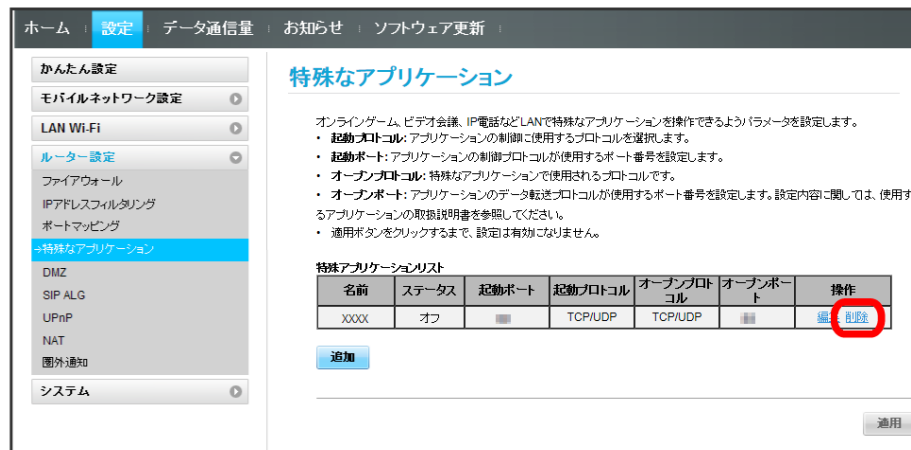
1

メニューリストで **ルーター設定** ➔ **特殊なアプリケーション**



2

削除



3

OK



削除されます。

適用



はい



削除が適用されます。

DMZを設定する

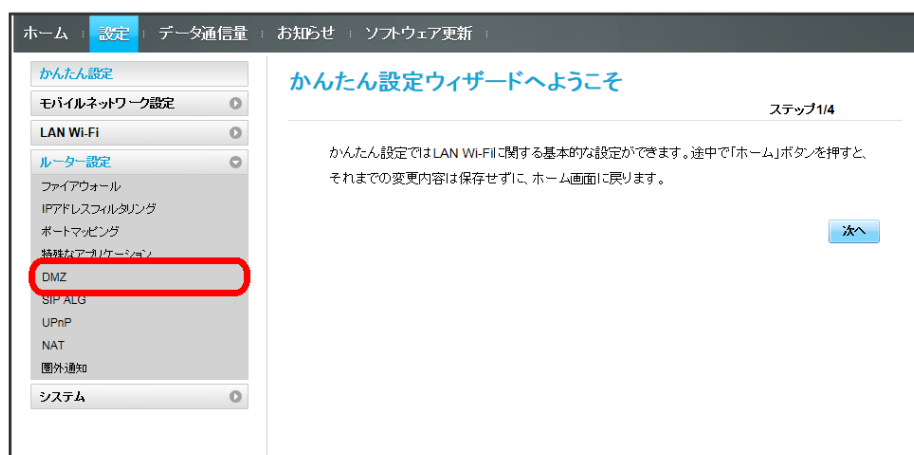
LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
DMZ	DMZホストを設定するかどうかを選択します。
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。

・設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）](#)」を参照してください。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **DMZ**



2

各項目を設定 → **適用**



設定されます。

SIP ALGを設定する

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

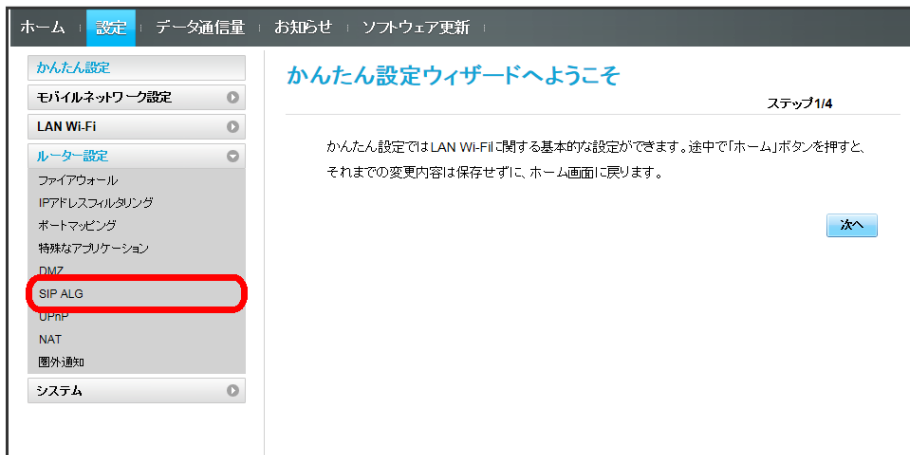
項目	説明
SIP ALG ¹	SIP ALG機能をオンにするかどうかを選択します。
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。

1 SIP ALGは、本機と接続した端末でSIPアプリケーション（例：X-Lite、Yate、Sipdroid等）を利用する際に必要となります。SIPアプリケーションで正常に通話ができない場合は、「SIP ALG」のチェックを外す → **適用** → 「SIP ALG」のチェックを付ける → **適用** を実行後、SIPアプリケーションを再起動してください。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **SIP ALG**



2

各項目を設定 → **適用**



🚩 設定されます。

UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージングソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
UPnP	UPnPを利用するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **UPnP**



2

オン / **オフ** → **適用**



🚩 設定されます。

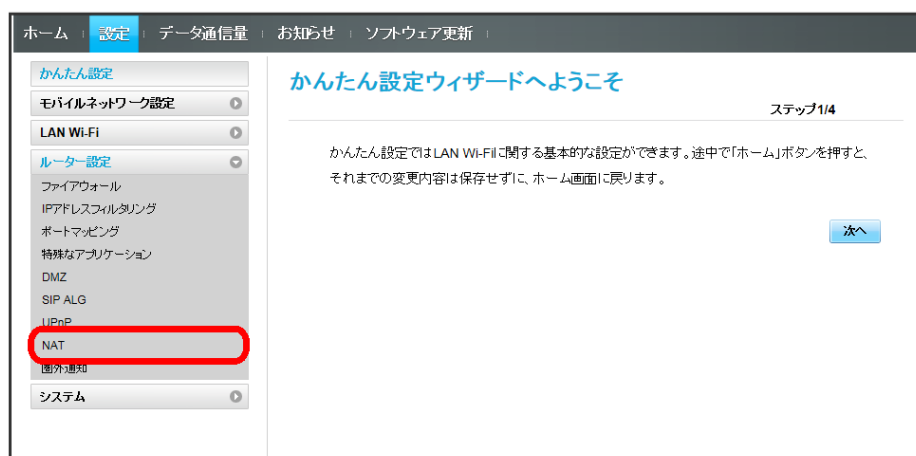
NATを設定する

LAN内で利用しているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換して、インターネット接続することができます。
ここで設定する項目は次の通りです。

項目	説明
Cone	提供されるセキュリティは低いですが、アプリケーションの正常な動作を実現することが可能となります。ゲーム機器のアプリケーションをはじめ、お客様のアプリケーションとの互換性が高くなります。
Symmetric	よりセキュリティ要件の高いゲートウェイで展開されます。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **NAT**



2

Cone / **Symmetric** → **適用**



🚩 設定されます。

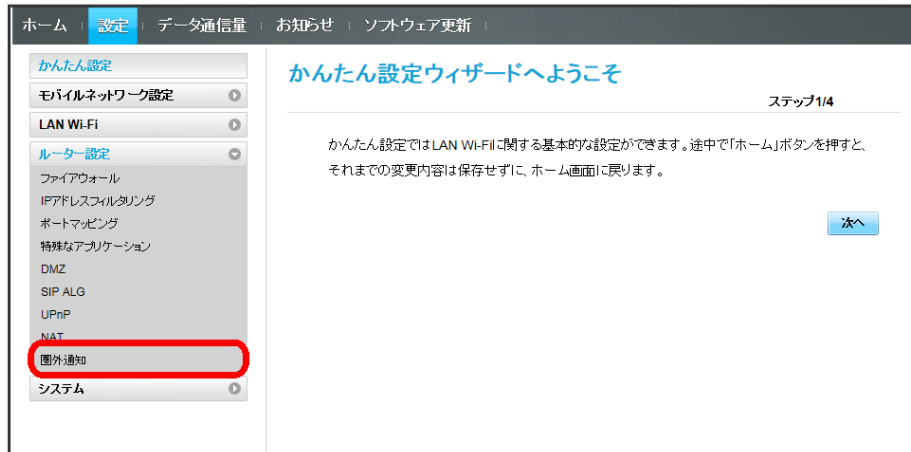
圏外通知を設定する

インターネット接続圏外になったとき、Webブラウザに圏外であることを通知するかどうかを設定します。

- ・「オン」にすると、パソコンやスマートフォンのブラウザの画面にインターネット接続圏外でページの表示ができない旨が表示されます。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **圏外通知**



2

オン / **オフ** → **適用**



🚩 設定されます。

システムの設定を行う

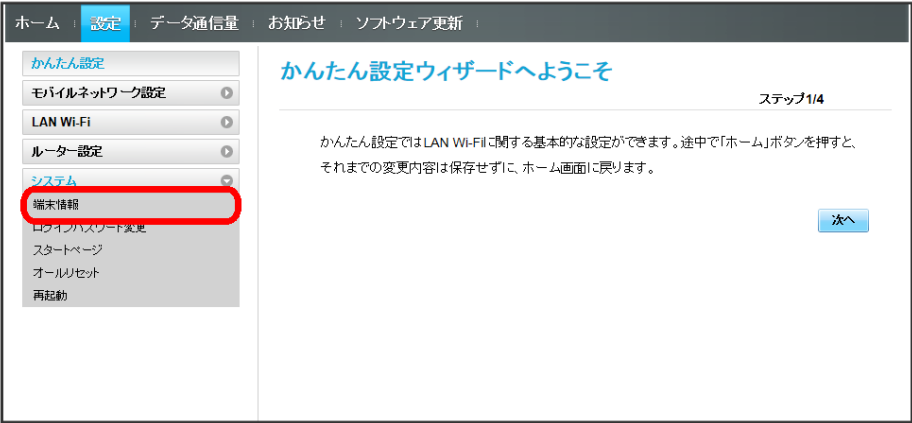
本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。
また、本機の初期化や再起動を実行できます。

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

1

メニューリストで システム → 端末情報



以下の端末情報が確認できます。

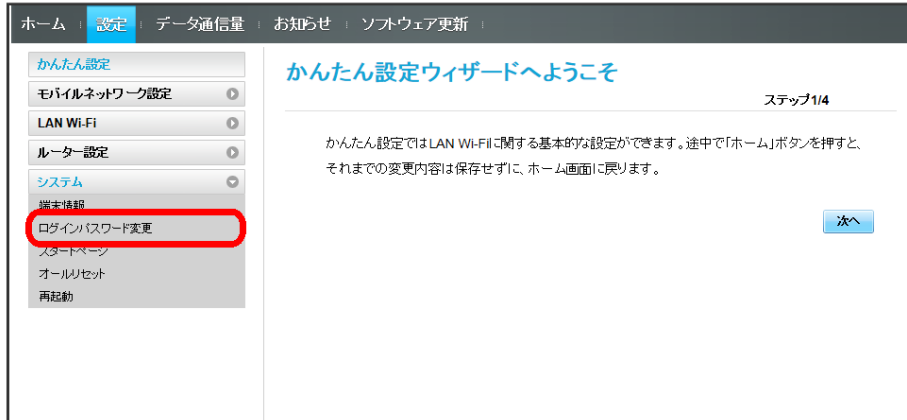
項目	説明
機種名	本機の機種名（401HW）です。
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号A	USIMカードに登録されているAの電話番号です。
電話番号B	USIMカードに登録されているBの電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

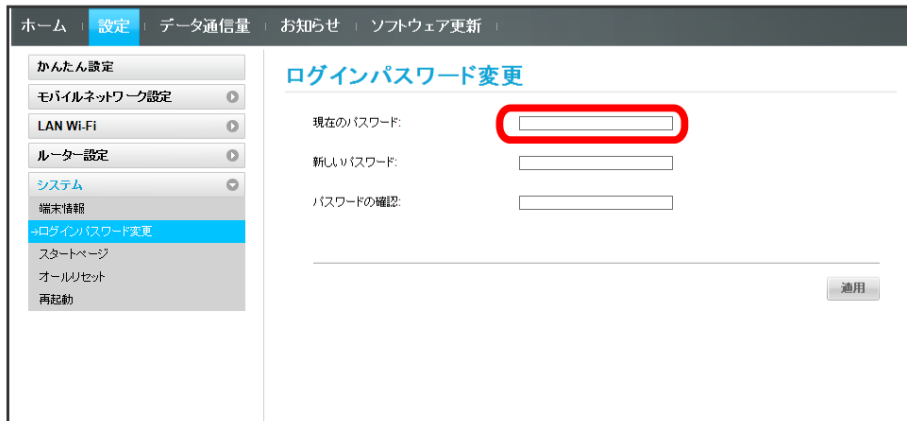
1

メニューリストで **システム** → **ログインパスワード変更**



2

現在のパスワードを入力



3

新しいパスワードを入力



4

新しいパスワードを再入力

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム
端末情報
ログインパスワード変更
スタートページ
オールリセット
再起動

ログインパスワード変更

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの確認:

適用

5

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

かんたん設定
モバイルネットワーク設定
LAN Wi-Fi
ルーター設定
システム
端末情報
ログインパスワード変更
スタートページ
オールリセット
再起動

ログインパスワード変更

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの確認:

適用



新しいパスワードが設定され、WEB UIのホーム画面に戻ります。

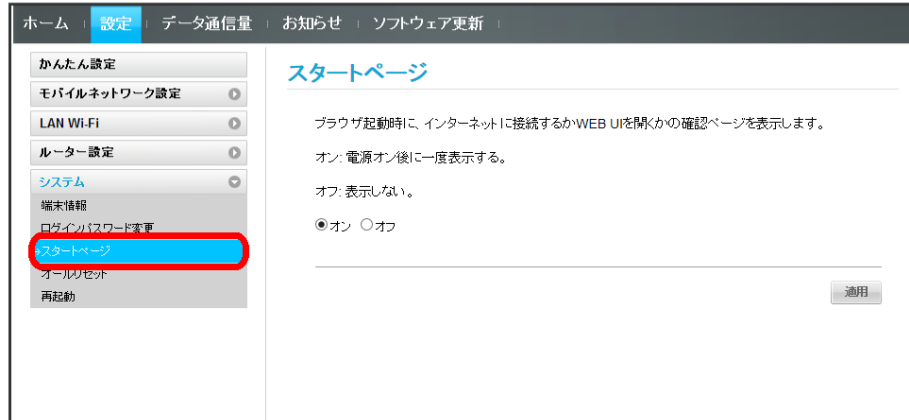
- ・セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。
- ・ログインパスワードで有効な設定値の範囲などは「[WEB UIの設定項目と設定内容（設定範囲／初期値）](#)」を参照してください。

スタートページの表示を設定する

ブラウザ起動時に表示する画面を設定できます。

1

メニューリストで システム → スタートページ

**2**

オン / オフ → 適用

🚩 設定されます。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ・USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
- ・本機のリセットボタンからもリセットすることができます。「[本体について](#)」のリセットボタンについての説明を参照してください。

1

メニューリストで **システム** → **オールリセット**



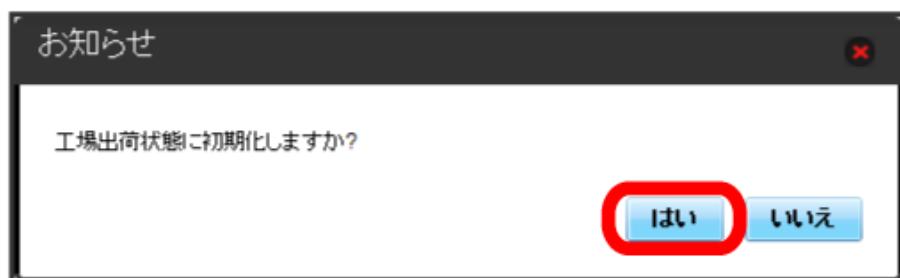
2

オールリセット



3

はい



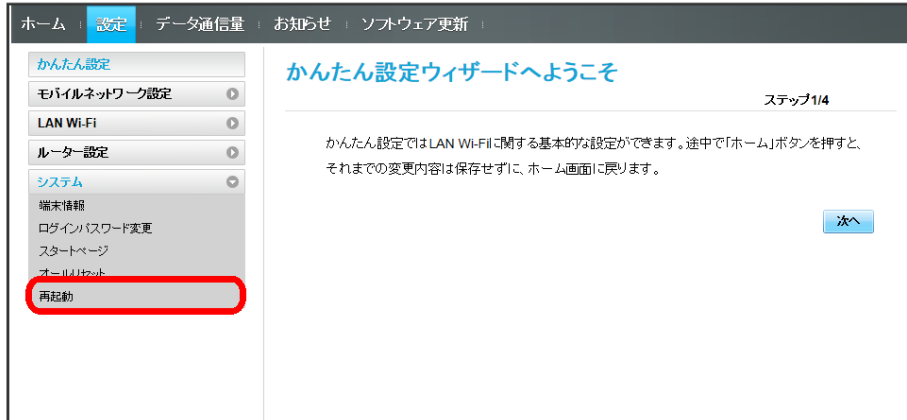
本機がリセットされ、再起動しお買い上げ時の状態に戻ります。

本機を再起動する

本機を再起動します。

1

メニューリストで **システム** → **再起動**

**2**

再起動

**3**

はい



🚩 本機が再起動されます。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、データ通信量の最大通信量や、データ通信量のリセット日などを設定します。
表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

データ通信量を確認する



ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

・「データ通信量設定」の最大通信量で設定したデータ通信量に対する現在までのデータ通信量がバーで表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。

- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



最大通信量となる数値を入力 → 保存

データ通信量設定

自動リセット日:

31

▼

最大通信量:

2

GB

▼

保存

取消

当月のデータ通信量のみリセットされます。

最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

 最大通信量が設定されます。

- ・ 数値は 1 ～ 999 の範囲で入力が可能です。
- ・ GB / MB の単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

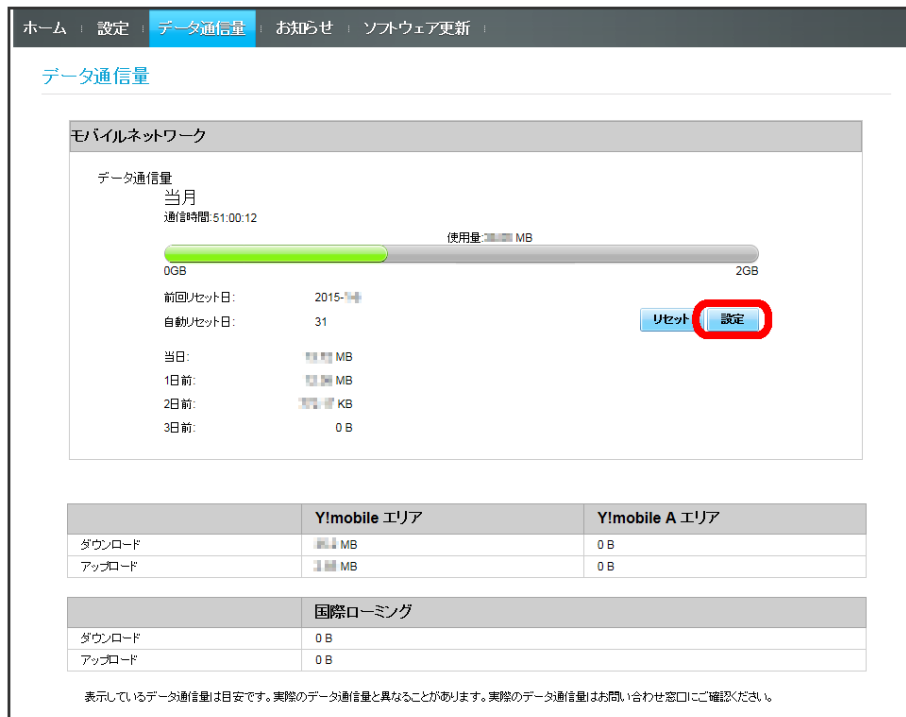
1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



自動リセット日を選択 → 保存

データ通信量設定

自動リセット日: 31 ▼

最大通信量: 2 GB ▼

保存 取消

当月のデータ通信量のみリセットされます。
最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

🚩 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・ 数値は 1～31 の範囲で選択が可能です。
- ・ 自動リセット日を 31 に設定すると、月末日が 31 日に満たない月でも月末日にリセットされます。

💡 「リセット」と「自動リセット」について

「リセット」と「自動リセット」では、リセット内容が異なります。

リセットされる項目は次の通りです。

・ リセット

当月、当日、1日前、2日前、3日前のすべてのデータ通信量を即時リセットします。

・ 自動リセット

当月のデータ通信量のみを、設定したリセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

データ通信量をリセットする

1

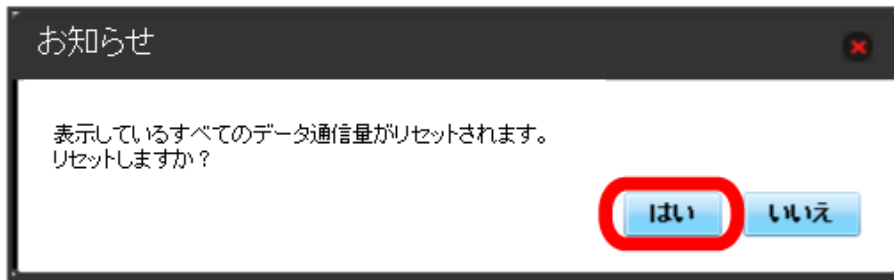
メインメニューで **データ通信量**



2

リセット





 データ通信量がリセットされます。

お知らせを確認する

お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

未読のお知らせがある場合は、本機のステータスLEDに **>>>**（緑点灯）が表示されます。

お知らせを確認する

1

メインメニューで **お知らせ**



2

確認するお知らせを選択



お知らせの内容を確認する



 ポップアップ画面が表示され、お知らせの内容が確認できます。

・ポップアップ画面を閉じるには、右上の  をクリックします。

確認したお知らせを削除する

1

メインメニューで お知らせ



2

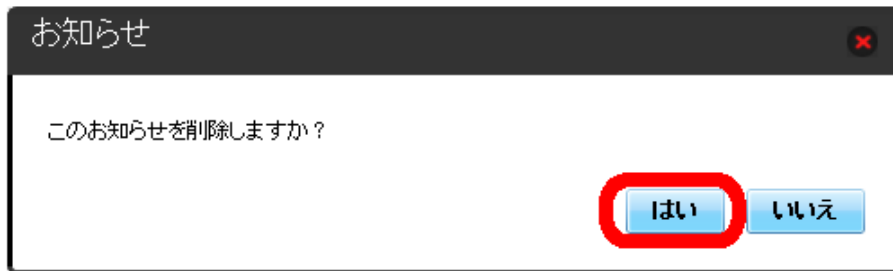
お知らせを選択



3

削除





 ポップアップ画面が表示され、お知らせが削除されます。

お知らせを選択して削除する

1

メインメニューで お知らせ



2

削除するお知らせにチェックを付ける

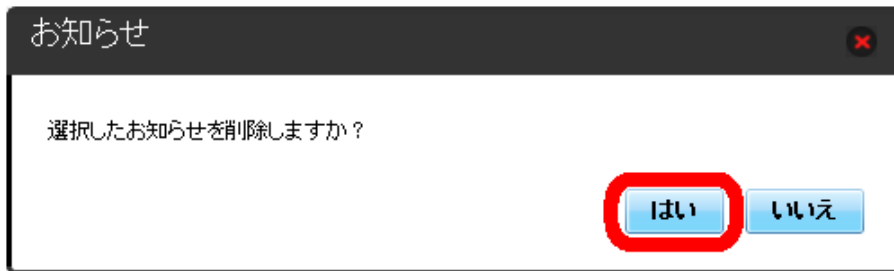


・「全選択」にチェックを付けると全件を選択できます。

3

削除





 ポップアップ画面が表示され、選択したお知らせが削除されます。

ソフトウェアの更新に関する設定を行う

ソフトウェアの更新を設定します。
ソフトウェアの更新がある場合は、ソフトウェア更新通知画面が表示されます。
手動でソフトウェアを更新することもできます。

更新通知画面からソフトウェア更新を行う

1

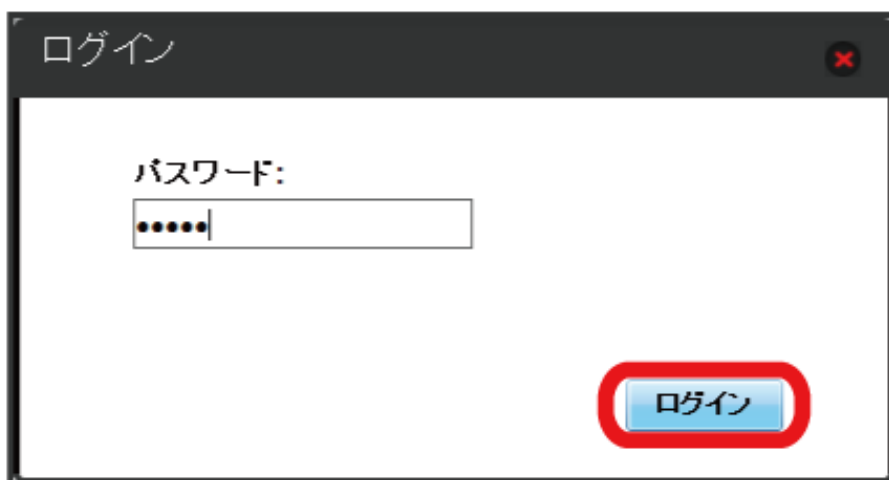
ソフトウェア更新通知画面で [ソフトウェア更新へ](#)

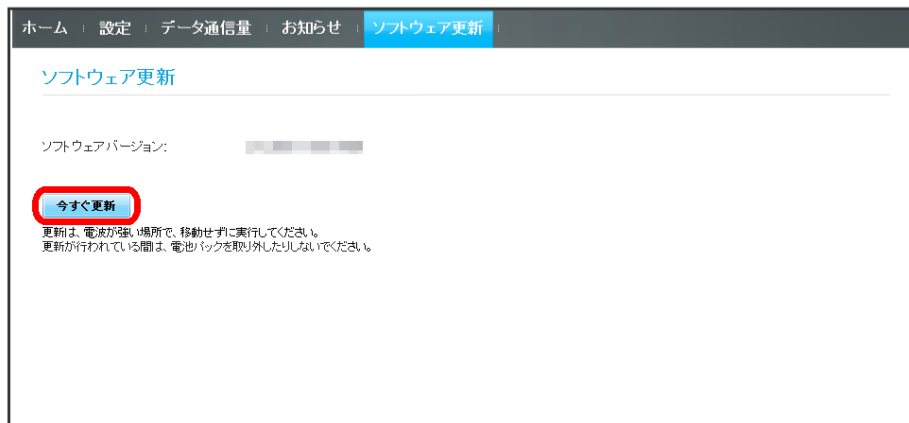


 ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 [→](#) [ログイン](#)



[今すぐ更新](#)

 画面の指示に従って操作するとソフトウェアが更新されます。

手動でソフトウェア更新を行う

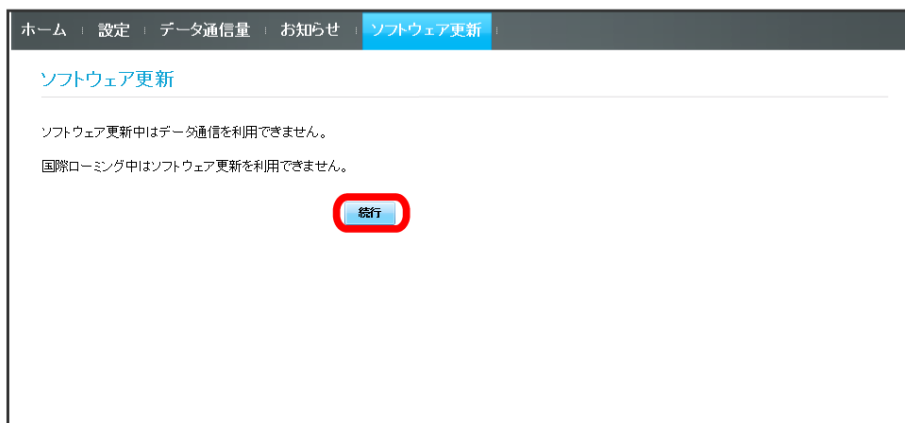
1

メインメニューで **ソフトウェア更新**



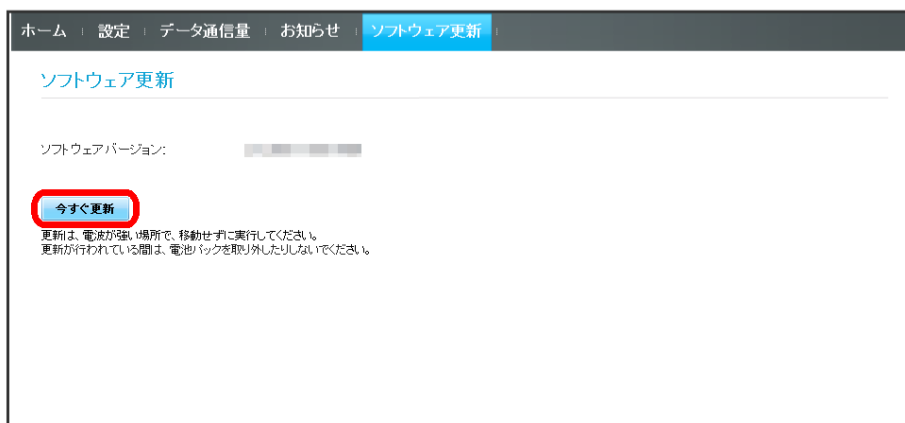
2

続行



3

今すぐ更新



 画面の指示に従って操作するとソフトウェアが更新されます。

- ・使用中のソフトウェアがすでに最新版である場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」というメッセージが表示されます。
- ・ソフトウェア更新中は、本機のステータスLEDが点滅します。更新が完了すると、本機は再起動します。



ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。